

4K、8K時代にふさわしいクリアなフォーカス感

オーエススクリーンの技術の粋を結集した

理想的な生地「ピュアマットⅢ」が新登場！

株式会社オーエスプラス e(本社：東京、代表：奥村正之)は、プロジェクターホームシアターユーザー向けに、これからの4K・8Kの高精細時代にふさわしいスクリーン生地を開発、5月20日より発売を開始いたします。

今話題の4Kとはフルハイビジョンの4倍の解像度(1)を持ち、その高精細ゆえのディティール描写に優れていることが特長です。この高解像度の映像信号を受けるスクリーンを作るために、オーエスはすでに多くのホームシアターファンから最高のスクリーンと評価を得ている「ピュアマット EX」の改良に取り組みました。ピュアマットは織物のスクリーンであるために、自然でフィルムライクな映像再現が魅力です。そのため織物の原点である織糸の改良から取り組み、従来品よりも細くすることにより、編み上げた織目が小さく、凹凸の少ない非常に滑らかな表面を持つ織物(ファブリック)を作り上げました。

4Kという高精細な信号光を生かすスクリーンに求められる機能は「ディティールのフォーカス感を上げ、よりリアリティのある映像にする」ことが重要です。スクリーン表面の凹凸が大きいと、凹凸の手前と奥に映像光の距離差ができ、フォーカスが甘くなります。逆に凹凸がない場合には、拡散が不十分で鑑賞に邪魔なホットスポット(2)が発生する場合があります。

オーエスの「ピュアマット」は相反する問題を解決し、モアレ(3)の出ない落ち着いた自然な映像を再現するスクリーンが完成しました。映像をムラなく均一に拡散し、奥行きのあるフォーカスを実現し、しかもピュアマットシリーズのコンセプトである「なにも足さない、なにも引かない映像再現」という、プロジェクターの個性をそのまま映し出す優れた特性も引き継いでいます。

さらに「ピュアマット」は、拡散型ホワイトマットの理想値であるゲイン1.0を実現し、ホームシアターリファレンススクリーンとして、自信を持ってお勧めできるスクリーンに洗練されました。

「ピュアマット」は生地のバックコーティングや糸への樹脂含有量、表面コーティングなど細部にまで工夫を凝らし、現在のオーエスの最高技術の粋を結集して、ハイエンドホームシアターを本格的に楽しむ方へご提供します。まずはスクリーンの特性が最も発揮される張込スクリーンで、お客様にお届けいたします。

1：水平解像度3840ピクセルが約4000に近いために4K(K=1000)と呼ばれます。

2：プロジェクターの光軸周辺のぎらつき 3：微細な映像のドットとスクリーンの目が干渉するムラのようなノイズ

商品名:ピュアマットⅢ 生地型式 WF301

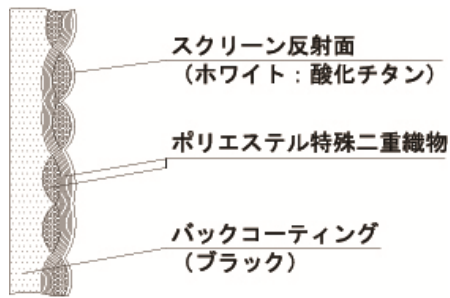
希望小売価格：290,000円(税込:304,500円) PA-120H-02の場合

発売開始日：2013年05月20日(月)

出荷開始日：2013年6月3日(月) PAは受注生産品となります。

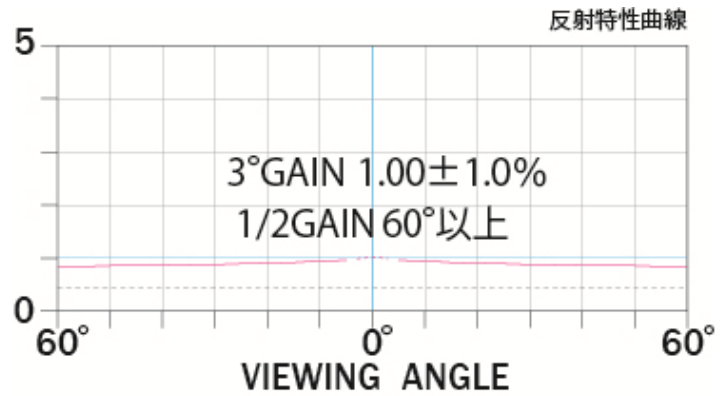
生地断面図

梨地織と朱子織の特殊二重構造



ピュアマットIIIの反射特性

スクリーンの中心から 60 度以上の鑑賞位置まで
ほぼ同質の画像を鑑賞できます。



生地接写写真（一辺約 25mm）

不規則な凹凸が、光を完全拡散しと
落ち着いた自然な画像を作り出します。



生地顕微鏡写真

小さな織目がクリアなフォーカス感を
実現します。



張込スクリーン PA

生地を周囲からテンションをかけ、
理想的な平面性を実現するスクリーン。
ピュアマット の良さを最も引き出すスクリーンです。



《ピュアマットⅢの特長》

- ・ **ファブリック生地:**一般的なスクリーン生地は塩ビにガラスクロスを混入し、表面に凹凸加工をしたものですが、ピュアマット は2種類の織り方の異なる(表:梨地織と裏:朱子織)の変化2重織と呼ばれる特殊織物のスクリーンです。
- ・ **自然で落ち着いたある再現画像:**ランダムな生地表面(写真参照)により、非常に柔らかで癖の無い再現性と優れたフォーカス感を誇ります。まさに透明な空気感を感じるスクリーンです。
- ・ **脱塩ビスクリーン:**ピュアマット には塩ビを使用していません。合成繊維(ポリエステル)を主とした織物のスクリーンです。
- ・ **拡散型ホワイトマット:**ピュアマット の光学特性は、鑑賞者の位置やプロジェクターの設置位置にかかわらず同じ画質の映像を見ることのできる、完全拡散型ホワイトマットの特性を持ちます。

《PAの特長》

- ・ 剛性の高いアルミフレーム枠の張込スクリーン
- ・ スプリングにより四方から生地を引っ張るため、抜群の平面性を保持
- ・ スプリングによるテンション機構のため、環境の変化に生地が左右されにくく、安定した平面性を長期間保つ
- ・ 現地組み立て式のロックダウンの為、搬入が容易
- ・ ご希望のサイズにセンチメートル単位でオーダーが可能(特注になります)
- ・ 存在感を忘れさせるフロッキー加工・高級ベロア仕様フレーム

《PAの主なラインナップと価格》

HD(16:9)

基本型式	イメージサイズ W×H(mm)	外形寸法(mm)			製品質量 (kg)	希望小売価格 (税込)
		全長	全高	奥行		
PA-100H-02-WF301	2214×1245	2418	1460	43	約12	273,000円
PA-120H-02-WF301	2657×1494	2861	1709	43	約14	304,500円
PA-150H-02-WF301	3321×1868	3525	2083	43	約18	399,000円

規格品以外のシネスコサイズ、4Kビスタサイズの特注も承ります。またmm単位の特注加工も可能です。

株式会社オーエスプラス e http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

《お問合せ先》各地区販売代理店または下記にお問合せください。

株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.0120-380-495 FAX.0120-380-496 E-mail e-info@os-worldwide.com

※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

《広報お問合せ先・ニュース発信者》

株式会社オーエス マーケティングチーム 藤枝 昭

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail : a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称：株式会社オーエスプラス e

本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18 http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

創業：2000 年 10 月

資本金：1000 万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：

2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。社名変更を機に、ホームシアターに留まらず、更に映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。

《株オーエスプラス e 関連企業》

株式会社オーエスエム 本社：兵庫県宍粟市 <http://jp.os-worldwide.com/osm/>

株式会社オーエス沖縄黒板 本社：沖縄県中頭郡 <http://jp.os-worldwide.com/osb/>

OSI CO., LTD. (Hong Kong) <http://hk.os-worldwide.com/>

喜摩租賃(北京)有限公司：中華人民共和国 <http://www.cima-net.cn/>

日本総販売代理店

OPTOMA 社(台湾) / 世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

Vogel's 社 (オランダ) / フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

SCREEN RESEARCH (イタリア) / THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

AV Stumpfl (オーストラリア) / 画像処理技術で世界的に定評あるメーカー

EASTONE 社(日本) / 国産唯一の THX 認定スクリーン、eco スクリーンを開発する国内メーカー